

研究協力のお願ひ

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

心臓血管外科術後の人工呼吸器挿管時間が術後リハビリテーション進行に及ぼす影響

1. 研究の対象および研究対象期間

2019年4月1日から2020年3月31日までに、昭和大学横浜市北部病院心臓血管外科において心臓手術を行った方

2. 研究目的・方法

心臓血管外科の手術後にできるだけ早くリハビリテーションを開始するためには、手術後の全身状態の管理が重要になります。手術後は集中治療室で気管挿管により人工呼吸器が装着されます。なんらかの合併症が生じて人工呼吸器に装着されている時間が長くなると、リハビリテーションの進行が遅れてしまうことがあります。しかし当院の心臓血管外科で手術を行った患者さんの人工呼吸器が装着されている時間と手術後のリハビリテーションの進行との関係は明らかになっていません。そこで本研究は心臓血管外科で手術を行った患者さんの人工呼吸器が装着されている時間が手術後のリハビリテーションの進行に与える影響を調査し、手術後のリハビリテーションをより安全に進行するための方法を検討することを目的としています。

昭和大学横浜市北部病院に入院された患者さんのデータを利用します。2019年4月1日から2020年3月31日までに昭和大学横浜市北部病院心臓血管外科において心臓血管外科手術を行った方のデータから、患者背景（年齢、性別、身長、体重、診断病名、手術名、現病歴、既往歴）、手術に関する情報（人工呼吸器挿管時間、人工心肺に関する情報、術中の水分出納バランス、輸血の有無）、術後再挿管の有無、合併症の有無、術後の体重、術後リハビリテーション進行状況を調査項目とします。

研究期間

昭和大学横浜市北部病院臨床試験審査委員会承認後、病院長の実施許可を受けてから2021年9月30日まで。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景（年齢、性別、身長、体重、診断病名、手術名、現病歴、既往歴）、手術に関する情報（人工呼吸器挿管時間、人工心肺に関する情報、術中の水分出納バランス、輸血の有無）、術後再挿管の有無、合併症の有無、術後の体重、術後リハビリテーション進行状況を調査項目とします。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問がありましたら下記の連絡先までお問合せ下さい。また、診療録情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院リハビリテーション室

氏名：磯邊 崇

住所：224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話番号：045-949-7000（代） 内線：7429

研究責任者：磯邊 崇（昭和大学横浜市北部病院リハビリテーション室、理学療法士）